

【全国の博物館をさがそう！】

新聞博物館は、一般社団法人日本新聞協会が運営する「情報と新聞」の博物館です。現代と過去の両面から、確かな情報を見極める力の大切さ、新聞・ジャーナリズムの役割を伝えていきます。全国各地には、さまざまな博物館があるので、調べてみましょう。

日本博物館協会（各地にも、都道府県の博物館協会もあります）



[公益財団法人日本博物館協会 \(j-muse.or.jp\)](http://j-muse.or.jp)

種類や地域によって
調べられます

同協会のホームページの銭谷眞美会長のあいさつによると、

「日本には4,000館を超える博物館施設が存在するといわれますが、そこには歴史博物館や郷土資料館、美術館、科学館、そして動物園、水族館、植物園など、様々な種類の博物館が含まれています。一方、博物館の設置者も、国、都道府県、市町村、企業、公益法人、宗教法人、大学、個人など多岐にわたり、入館者数も施設の規模も多様です」「博物館は、人々に「心の栄養」をお届けする大切な役割を担う施設です」とあります。

* 新聞博物館は、博物館法に基づく「登録博物館」です。

北海道博物館発の「おうちミュージアム」ネットワーク



[おうちミュージアム 参加ミュージアム一覧 | 北海道博物館 \(hokkaido.lg.jp\)](http://hokkaido.lg.jp)

2020年2月末ごろから、新型コロナ感染拡大の影響で、全国の幼稚園・学校が長期休校や分散登校となりました。これをきっかけに、自宅で長い時間を過ごす子供たちのため、ミュージアムがこれまでやってきたことを生かして、「“おうちで楽しく学べる”アイデアをオンラインで届ける取り組み」を作ろうと、北海道博物館の学芸員・渋谷美月さんが、全国の博物館に呼びかけました。3月4日に始めて以来、口コミや新聞、SNSなどによって、全国に広がりネットワークができました。北海道博物館のウェブサイト内にある「うちミュージアム」ウェブページから、参加している博物館が一覧で見られるようになっています。新聞博物館も、もちろん参加しています。

産業文化博物館コンソーシアム(COMIC)

博物館を公開している企業や公益法人等の集まり。産業文化への理解促進と博物館機能の進展を目指してCOMICを作り、各館への視察や意見交換を行っています。
新聞博物館も参加しています。

神奈川県企業博物館連絡会

県内14の企業博物館の情報交換会。隔月で各館への視察や意見交換を行っています。
神奈川県の県立青少年センターや政策局、文化観光局からもオブザーバー参加があります。

70年ぶりの博物館法改正

2022年、70年ぶりに博物館法が改正されました。「資料の収集・保管、展示・教育、調査研究を行う社会教育施設」という位置づけに加えて、「文化観光拠点」としての多様な役割が期待されるようになりました。改正法の施行期日は23年4月1日。博物館の事業に「博物館資料のデジタル・アーカイブ化」が追加され、「他の博物館等と連携すること、及び地域の多様な主体との連携・協力による文化観光その他の活動を図り地域の活力の向上に取り組むことを努力義務とする」とされました。具体的には、街づくり、国際交流観光、産業、福祉といった関連機関との連携が想定されています。